



豚コレラが続発！侵入防止対策を万全に！

平成30年9月、岐阜県において国内では26年ぶりに豚コレラが発生し、令和元年6月5日までに25例の発生が確認されています。豚コレラは、強い伝染力が特徴です。感染豚の唾液、涙、糞尿中等との接触により感染が拡大します。

★毎日の健康観察を入念に！特定症状を認めたらすぐ通報を！

これまで岐阜県及び愛知県で発生した豚コレラの中では、通報の1～2週間前から、食欲減退、元気消失等の症状を示す豚が増加していたことが判明しており、すでにかかり前からウイルスが侵入していたことが示唆されています。毎日の健康観察に努め、万一次のような特定症状があった場合、すぐにかかりつけの獣医師または家畜保健衛生所にご連絡ください。

豚コレラ（及びアフリカ豚コレラ）の特定症状 (他の原因が明らかである場合はこの限りでない)

耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある

同一の畜房内で右(1)～(7)のいずれかの症状を示す豚等が概ね1週間程度に増加している

- (1) 40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退
- (2) 便秘、下痢
- (3) 結膜炎(目やに)
- (4) 歩行困難、後駆麻痺、けいれん
- (5) 削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
- (6) 流死産等の異常産
- (7) 血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血、血便

同一畜房内で概ね1週間程度に複数の繁殖豚、肥育豚等が突然死する

元気消失・下痢



削瘦・被毛粗剛＝ヒネ豚



紫斑・目やに



警戒！新千歳空港でアフリカ豚コレラ陽性事例！



アフリカ豚コレラは、症状は豚コレラと似ており、致死性の高い伝染病です。これまで日本での発生はありませんが、アジア各国で猛威をふるっています。

また、国内では中国、ベトナムからの旅行客が持ち込んだ不正手荷物（肉製品）から、本病ウイルスの遺伝子陽性事例が相次いでおり、本年5月には**新千歳空港で、国内34例目、道内6例目**となる本病ウイルスの陽性が確認される等国内への侵入リスクは非常に高い状態が続いています。

口蹄疫

今年度も近隣諸国での口蹄疫発生が継続中！

最新情報

| | | |
|---------|----|----|
| 平成31年1月 | 韓国 | 3件 |
|---------|----|----|

口蹄疫ウイルスの農場内への侵入を防ぐために、飼養衛生管理基準を遵守し、次の事項について確認・徹底してください。

- 関係者以外の人や車両を衛生管理区域に入れない
- 衛生管理区域に入る際の、靴や持ち込む物の消毒の徹底
- 畜産関係車など、農場に入る車両の消毒

⇒立入り禁止看板、石灰帯、踏込消毒槽の再確認、徹底！

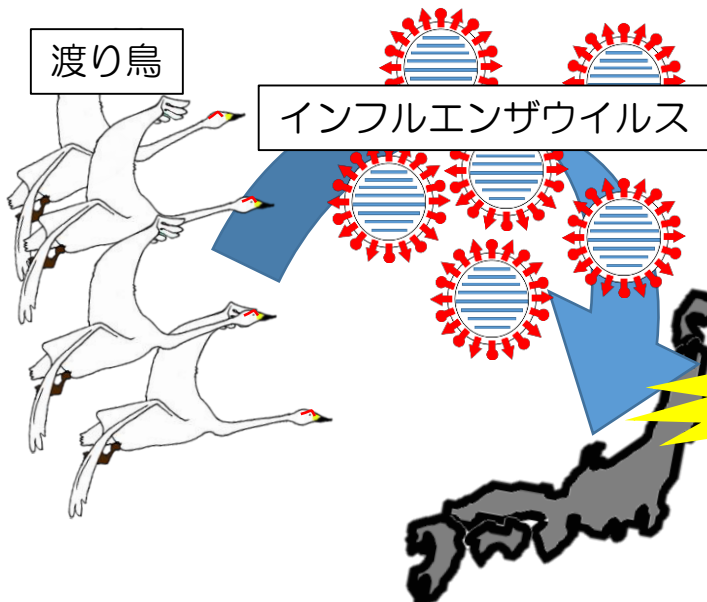


①泡沫性の流涎 ②舌の水疱 ③鼻平面の潰瘍 ④蹄の剥離

出典：農林水産省ホームページ

飼養家畜の異状を認めた時はすぐにかかりつけの獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。

渡り鳥の季節！鳥インフルエンザ対策の徹底を！



2019年に入って以降、インドや中国等アジア圏で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。

Check!!

- 発生を防ぐために・・・
- 防鳥ネット等を活用！
- 衛生管理区域への立入制限、消毒の徹底！



平成31年度の家畜伝染病予防事業計画

本年度の家畜伝染病予防事業の計画は次のとおりです。事業実施にあたりましては、関係機関の皆さまの御協力をよろしくお願いいたします。

〈家畜伝染病予防法等に基づく検査〉

| 事業名 市町村名 | ①牛のヨーネ病検査 (乳用牛) | | | ②牛のヨーネ病検査 (肉用牛) | | | ③蜜蜂の腐蛆病検査 | | | ④牛海綿状脳症検査 | | |
|-------------|--------------------|--------|-------|--------------------|------|-------|-----------|------|------|-----------|-------|------|
| | 戸数 | 検査頭数 | 実施期間 | 戸数 | 検査頭数 | 実施期間 | 戸数 | 検査頭数 | 実施期間 | 戸数 | 検査頭数 | 実施期間 |
| 釧路町 | | | | | | | 1 | 25 | 8月 | 10 | 15 | 4~3月 |
| 厚岸町 | | | | | | | | | | 96 | 180 | |
| 浜中町 | | | | | | | 2 | 300 | 8月 | 188 | 430 | |
| 標茶町 | 110 | 10,300 | 5~7月 | 20 | 420 | 5~7月 | 2 | 320 | 8月 | 297 | 520 | |
| 弟子屈町 | | | | | | | | | | 104 | 220 | |
| 鶴居村 | | | | | | | 2 | 210 | 8月 | 86 | 170 | |
| 白糖町 | | | | | | | 1 | 40 | 8月 | 61 | 90 | |
| 釧路市 | 60 | 4,200 | 9~10月 | 10 | 250 | 9~10月 | 1 | 5 | 8月 | 112 | 200 | |
| 計 | 170 | 14,500 | | 30 | 670 | | 9 | 900 | | 954 | 1,825 | |

- ⑤高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ強化モニタリング検査（10,11月）
- ⑥高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ定点モニタリング検査（毎月）
- ⑦めん羊・山羊のスクレイピー立入検査（時期未定）

※ 実施根拠

- ①～⑤：家畜伝染病予防法5条に基づく検査
- ⑥：高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針に基づく立入検査
- ⑦：家畜防疫対策要綱に基づく立入検査

BSE検査対象月齢の変更～2019年4月から～



| | 0か月齢 | 48か月齢 | 96か月齢 |
|----------------|------|-------|-------|
| ①通常の死亡牛 | | | |
| ②神経症状を呈する起立不能牛 | | | 検査対象 |
| ③特定症状牛 | | | |

- ①【96か月齢以上】の全ての死亡牛
- ②【48か月齢以上】で次の病名と診断した死亡牛
(病名)
 - ・低カルシウム血症
 - ・低マグネシウム血症
 - ・乳熱
 - ・変形性脊椎症
 - ・その他様々な神経麻痺
- ③【全月齢】でBSEを疑う特定症状のあった死亡牛

Salmonella Dublin (サルモネラ ダブリン) に注意！！

○ 管内でS. Dublin (O9:g,p:-) が2件発生！！

釧路管内では平成30年9月以降、SDによる牛サルモネラ症が2件発生しました。

○ 発熱等に加え、肺炎、関節炎、流産等を引き起こします

当管内で発生した2件のSDによるサルモネラ症では、下痢は必発ではありませんでした。SDは、発熱に加え、全身に菌が巡り、最終的に特徴的な症状がないまま死亡することが多く、肺炎、関節炎、流産等も引き起こすこともあります。



SDを含め、サルモネラの対策では・・・

個体の早期隔離・排菌牛の摘発治療、清掃・消毒、野生動物等の農場内侵入防止

獣医師の皆様へ ～検査材料・方法について～

糞便中に排菌されないこともあることから、SDの事例では、当所では糞便に加え、血液(全血)を併用して検査を行っています。また、通常サルモネラの分離に使用されるMLCB寒天培地等では十分に発育しないことから、複数の培地を併用して検査しています。

上記にご留意願うとともに、SDを疑う場合は、当所へご相談頂くようお願いいたします。

H30年度監視伝染病発生状況

全国 平成30年1月～10月
道内・管内 平成30年1月～12月

法定伝染病

| 病名 | 動物 | 管内 | 道内 | 全国 |
|--------------|-----|----|-----|-----|
| 豚コレラ | 豚 | | | 1 |
| ヨーネ病 | 牛 | 33 | 682 | 728 |
| 〃 | めん羊 | | 9 | 1 |
| 〃 | 山羊 | | | |
| 高病原性鳥インフルエンザ | 鶏 | | | 2 |
| 腐蛆病 | 蜜蜂 | | | 126 |

届出伝染病

| 病名 | 動物 | 管内 | 道内 | 全国 |
|--------------|----|----|-----|-------|
| 牛ウイルス性下痢・粘膜病 | 牛 | 38 | 210 | 316 |
| 牛伝染性鼻気管炎 | 牛 | | 6 | 7 |
| 牛白血病 | 牛 | 37 | 367 | 3,141 |
| 破傷風 | 牛 | | 5 | 81 |
| 破傷風 | 馬 | | 1 | |
| 牛丘疹性口炎 | 牛 | 1 | | 3 |
| 気腫疽 | 牛 | | 1 | 2 |
| トリパノソーマ病 | 牛 | | 1 | 1 |
| サルモネラ症 | 牛 | 11 | 246 | 192 |
| サルモネラ症 | 豚 | | 2 | 444 |
| ネオスポラ症 | 牛 | 1 | 5 | 6 |
| 馬鼻肺炎 | 馬 | | 24 | 30 |
| トキソプラズマ病 | 豚 | | | 14 |
| 豚繁殖・呼吸器障害症候群 | 豚 | | | 60 |
| 豚流行性下痢 | 豚 | | 800 | 147 |
| 豚丹毒 | 豚 | | 87 | 1,498 |
| 伝染性気管支炎 | 鶏 | | 1 | 31 |
| 鶏マイコプラズマ病 | 鶏 | | 1 | 13 |
| バロア病 | 蜜蜂 | | 867 | 869 |
| チョーク病 | 蜜蜂 | | 491 | 497 |

2019年度病性検定によるヨーネ病検査（スクリーニング検査）の受付締切日

| | | |
|-----|--------|--------|
| 6月 | 7日（金） | 21日（金） |
| 7月 | 5日（金） | 26日（金） |
| 8月 | 16日（金） | 30日（金） |
| 9月 | 13日（金） | 27日（金） |
| 10月 | 11日（金） | 25日（金） |
| 11月 | 8日（金） | 22日（金） |
| 12月 | 6日（金） | |
| 1月 | 10日（金） | 24日（金） |
| 2月 | 7日（金） | 21日（金） |
| 3月 | 6日（木） | 19日（金） |



採血時に6か月齢以上であることを確認してください

ヨーネ病防疫推進のための自主検査について
（公益社団法人北海道家畜畜産物衛生指導協会）

- 検査手数料の補助金額
1,900円/1頭（昨年度と同様）
- 定期報告を提出している農場が対象です。
- 年度途中に本事業が終了する場合があります。
本事業終了後は、通常の病性検定（3,800円/1頭）となります。

病性検定手数料について



10月1日から手数料の一部単価の改定を予定しています(色つけ部分)。

| 項目 | 2019.4～9月 | 2019.10月～ |
|---------------|-----------|-----------|
| 病理解剖検査 | 3,530 円 | 3,530 円 |
| 鏡検 | 770 円 | 770 円 |
| 一般培養 | 1,020 円 | 1,020 円 |
| 特殊培養 | 3,040 円 | 3,050 円 |
| 一般血清反応検査 | 770 円 | 780 円 |
| 特殊血清反応検査 | 3,050 円 | 3,060 円 |
| 病理組織学的検査 | 1,800 円 | 1,800 円 |
| 一般理化学的検査 | 1,290 円 | 1,290 円 |
| 特殊理化学的検査 | 2,820 円 | 2,830 円 |
| 特殊遺伝子学的検査 | 5,730 円 | 5,770 円 |
| 特殊血清・遺伝子学的検査 | 3,800 円 | 3,800 円 |
| 総合病性検定 | 6,550 円 | 6,560 円 |
| 証明書 | 500 円 | 500 円 |
| 特別診断（100km未満） | 5,670 円 | 5,680 円 |
| 特別診断（100km以上） | 12,430 円 | 12,490 円 |
| 器具・機械使用料 | 620 円 | 620 円 |

人の動き

<転入者>



次長 山本慎二

山本と申します。宗谷家畜保健衛生所（浜頓別町）から異動してきました。管内は2度目の勤務となります。前は平成12年から17年まで予防課で管内を回っていました。管内を車で移動するとお世話になった関係者の皆様の思い出が蘇ります。あれから十数年、だらしない体型になり体力もあやしくなってきましたが、育てていただいた地域に少しでも恩返しをしたい思いがやっと叶いましたので、気を引き締めて頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

指導課長 神間清恵

牛がいっぱい、丘に点々と放牧されている姿をみて、北海道らしいと感動しています。初めての釧路で新たな経験を積めることに感謝しつつ、何かのお役に立てるよう、頑張りますのでよろしくお願い致します。

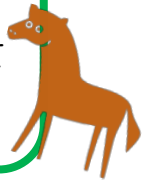


専門員 山田真喜子

根室家畜保健衛生所から異動してきました、山田と申します。根釧地域は酪農が盛んな地域なので、今までの経験を生かしつつ、さらなる知識も増やして皆様のお役に立てるよう精進して参りますのでよろしくお願い致します。

獣医師 互野佑香 ★新採用★

はじめまして。4月より釧路家畜保健衛生所に配属になりました、互野 佑香（たがいの ゆうか）と申します。生まれも育ちも北海道、さらに小学5年生から大学卒業まで14年間帯広に住んでいた生粋の地元っ子ですが、極度の方向音痴のため地の利を生かしたことはありません。今は初めての釧路で諸先輩方に習って日々楽しくお仕事させていただいております。至らない点が多々あると思いますが、ご指導のほどどうぞ宜しくお願いいたします。



<転出者>



- ・次長 横田高志 ⇒ 畜産振興課 主幹（防疫）
- ・指導課長 横井佳寿美 ⇒ 宗谷家畜保健衛生所 予防課長
- ・主査 枝松弘樹 ⇒ 石狩家畜保健衛生所 主査（薬事・安全）
- ・指導専門員 太田瑞穂 ⇒ 後志家畜保健衛生所 指導専門員

平成31年度職員体制及び緊急連絡先

北海道釧路家畜保健衛生所 電話0154-57-8775

★休日・夜間・年末年始の閉庁期間中（12/29～1/3）の緊急連絡は
釧路総合振興局（電話0154-43-9100）へお願いします。

| | | | | | |
|-----|-----|---------|----------|-------|------------|
| | | 所長 佐藤研志 | | | |
| | | 次長 山本慎二 | | | |
| 指導課 | 課長 | 神間清恵 | 課長 | 室田英晴 | |
| | 専門員 | 末永敬徳 | 主査（危機管理） | 高木裕子 | |
| | 専門員 | 山田真喜子 | 専門員 | 福田 寛 | 専門員 林 美加 |
| | | | 獣医師 | 土井友理子 | 獣医師 佃 拓磨 |
| | | | 獣医師 | 互野佑香 | （専門員 廣川友弥） |